

事業所名

ミニヨンヌアリス

支援プログラム（居宅訪問型児童発達支援）

作成日

令和7 年

2 月

1 日

法人（事業所）理念		保育士やリハビリテーション専門職などそれぞれの専門性を発揮し、お子様に合わせたオーダーメイドプログラムを立案・実施します。またご家庭での日々の暮らしにおけるお悩みや不安をお聞きし、一緒に検討し解消できるように手立てを行います。						
支援方針		楽しく、安心して過ごせる時間を提供するとともに、様々な経験を積むことで心身ともに成長を促せるよう支援します。						
営業時間		10 時	30 分から	11 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	・事前に健康状態や痛みの有無など保護者にしっかり聞き取りを行う。						
	運動・感覚	・遊びや活動を通して様々な感覚に働きかけ感覚を養う。 ・無理のない姿勢や負荷に十分配慮しつつ、両手動作や目と手の協調した動きなどの幅を広げていく。 ・持っている感覚を十分に活用し、さらに広げていくための工夫を行う。						
	認知・行動	・絵本や製作を通して季節を感じるとともに季節の行事の意味を知る。 ・運動や製作活動により、距離感や力加減、また色・形・重さ・柔らかさなどの感覚を養う。						
	言語 コミュニケーション	・遊びや様々な活動を通して多くの言葉に触れる。 ・挨拶のやりとりや、自分の思いや考えを言葉にして伝える経験ができるよう支援を行う。						
	人間関係 社会性	・スタッフと一緒にいる活動を通して他者との関わりの経験を積む。 ・運動活動や製作活動を通じて「できた」「やり遂げた」という達成感、満足感を感じられるよう支援を行う。						
家族支援		・家族からの相談や悩みに対しての助言 ・家族の休息、リフレッシュ			移行支援		・学校などとの情報共有	
地域支援・地域連携		・関係する児童発達支援事業所、特別支援学校、相談支援事業所に様子を報告するなど情報共有し、連携を図る			職員の質の向上		・ケース検討 ・法廷研修（コンプライアンス、マナー・接遇、虐待防止、ハラスメント、感染症予防、人権）	
主な行事等		・季節に合わせた行事						